

2016年9月16日

保護者の皆さまへ

金沢市立金石中学校
PTA会長 矢田 充

「情報モラル」に関する保護者アンケートのお願い

いつもPTA活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、金石中学校PTAでは、平成28年度・29年度の金沢市研究指定校となり、下記の趣旨を踏まえて、「情報モラル教育」について取組みます。

つきましては、「情報モラル」に関する保護者の皆さまの現状をお聞きしたくアンケートを実施します（お子さん一人に一枚配布）。なにとぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記入したアンケート用紙は、切り離して、

9月23日（金）までに、お子さんを通して教頭先生にお渡しください。

以上

< 親子で学ぶ情報モラル >

昨今、子どもたちの携帯電話またはスマートフォン、パソコン、ゲーム機、音楽プレーヤーなどを使ったインターネット利用が広がる中で、個人情報が出たり、トラブルに巻き込まれたりするなど、さまざまな問題が聞こえてきます。インターネットの利用には、利便性だけでなく、多くの危険性も伴います。

情報モラルとは「情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度」のことです。おもには、インターネット、パソコン、携帯電話の利用に関する諸問題を通して、次の2つについて理解し実践することです。

- ①「相手を思いやる気持ち」や「自分の言動（発信）に責任を持つ」などの倫理的な態度
(心を磨く領域)・・・情報社会の倫理、法の理解と順守など
- ②「個人情報の保護」や「なりすましの危険から身を守る」など情報安全の考え方
(知恵を磨く領域)・・・安全への知恵、情報セキュリティなど

よりよい親子関係が築かれていることが、家庭での子どもの安全なインターネット利用の第一歩だと言われます。今回の取組みでは、子どもではなく、保護者に対して「情報モラル」というものを知っていただき、さまざまな機会に子どもと話し合ったり、考えられるようになることを目的とします。

